

(4) ②様式第4号-2 (報告書)

※文字のフォント、大きさは Meiryo UI / 12ポイント以上とし、行間・文字間、上下左右の余白は変更しないでください。

※写真は、進行プログラムに沿って適宜、右ページに簡単な説明文を添えて貼り付けてください。

※必ず A3 片面 1 枚におさまるように作成してください。ファイルサイズは 5 MB 以下としてください。

NITS・教職大学院等	実施機関名・連携機関名 秋田大学教職大学院・八峰町教育委員会
コラボ研修プログラム	テーマ： 各地の特色ある教育とふるさと教材の活用学習
支援事業報告書	研修等名：【NITS・秋田大学教職大学院コラボ研修】 地域実地研修～「地域の教育長が語る『我が町の教育』」～
	開催日時：令和3年10月15日～16日 9時～16時 開催場所：五城目小学校・八峰町文化交流センター（ファガス）・八峰白神ジオパーク・世界遺産白神山地 参加人数（総数）と参加者の属性：（25人）教職大学院生20人（内現職教員10人）、大学教員5人

内容： ※全体発表の内容をテブ起こしするなど、具体的に記載してください。研修等の様子は、写真を右に貼り付けてください。

第1日目

- ① 学校訪問 五城目小学校
・校長からの特色ある学校の取り組み説明と授業参観・協議
- ② 講話 八峰町の教育（川尻教育長） 小中校長学校経営説明
・川尻教育長からの八峰町の教育について講話
・小中校長より各々各校の取り組みについて説明
- ③ 協議会 教育長・校長との協議

第2日目 ○ 地域教材活用研修

日程：鹿の浦展望所→ぶなっこランド→ブラックサンドビーチ→山本酒造→白瀑神社→ポンポコ山→大学

- ・鹿の浦展望所 : ジオパーク八峰町の地形を一望できる展望所にて山域の形成の学習
- ・ぶなっこランド : ジオパークの拠点にて世界遺産を学ぶ上でのポイントをボランティアから説明
- ・ブラックサンドビーチ : 鉱山の名残で出来た砂浜の形成の学習
- ・白瀑神社 : 河岸段丘によりできた瀑の形成について学習
- ・ポンポコ山 : 砂丘の成り立ちについて学習

※火山学者 林信太郎 教授（秋田大）の解説

成果： ※参加者の声など客観的な情報・データとともに記入して下さい。

- ・ 八峰町にある小中学校の校長から学校経営について説明をしていただき、特色について理解することができた。各校とも発達の段階や地域の特色を考慮し、それぞれに対応した教育活動や支援を講じており、学校を経営していく立場になるとこうした視点も必要になるのだと理解できた。（参加者A）
 - ・ 質疑応答・協議では、八峰町の教育の特色や小中学校で行われている教育活動や学校経営に関する説明の中で独自の呼称のあるものやよくわからなかったものなどについて、校長や教育長に丁寧に説明していただき、より具体的に目づ詳細に理解を深めることができた。（参加者B）
 - ・ ジオパークを直接見学することによって形成過程を理解でき、教材に活用したいと思った。（参加者C）
- ※以上のような感想を聞くことができ、当初の目的を達成できた。

アイデアや工夫したこと： ※3～5つ程度の箇条書きしてください。

- ①各地の特色ある取り組みを現地にて教育長から直接話をいただくことによりより身近なものとした。
- ②研修にバリエーションをもたせるため1日目は授業参観、学校経営説明・協議、教育長、小・中学校校長、協議会、2日目はフィールドワークをしながらのふるさと教材学習とした。
- ③ジオパークをフィールドワークすることにより、より実践的な教材研究会にした。

<写真・図など> ※会場の熱気や規模がわかる写真、参加者の表情がわかる写真（寄って撮影またはトリミング）を撮影してください。

